



千葉市でつくって
千葉市でたべる

千葉市職員採用説明会

千葉市農業技師のしごと



千葉市経済農政局農政部

目次

- ④ 千葉市の農林業
- ④ 農政部の組織
- ④ 本庁舎の仕事
- ④ 農政センターの仕事



千葉市の農林業

ちょっと

田舎のあるまち
いいよね、千葉市

千葉市地産地消キャッチコピー

千葉市の立地と特徴



- ・東京都、埼玉県、神奈川県など、大きな消費地に近い。
- ・千葉市も大きな消費地である。
- ・温暖で農作物の栽培に適している。

面積	271.76 km ² R7年7月1日現在
人口	987,172 R8年2月1日現在
年間平均	16.2 °C (1991 - 2020)
年間降水量	1,455 mm (1991 - 2020)

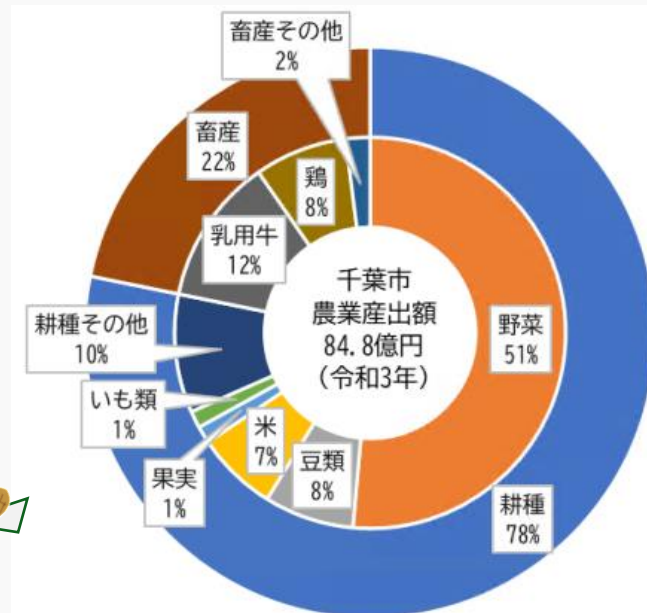
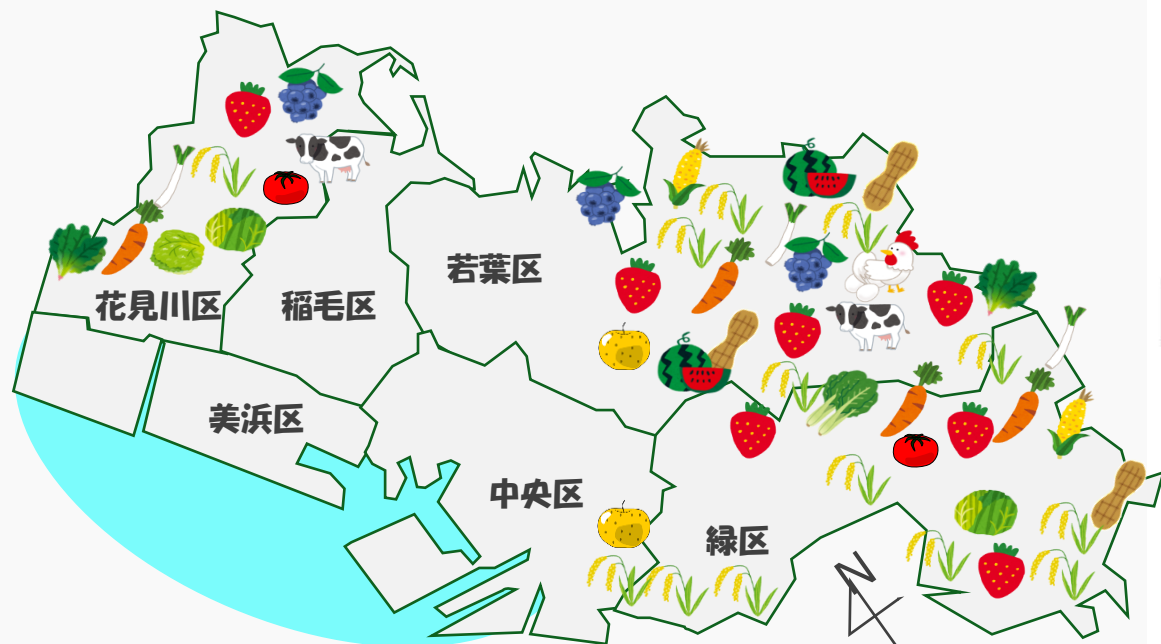
[資料]

国土地理院 「令和7年全国都道府県市区町村別面積調」 (R7.7.1時点)

千葉市 「千葉市の推計人口」 (R8.2.1現在)

気象庁 「日平均気温」年の値、「降水量」年の値

主な農産物



資料：『令和3年 市町村別農業産出額（推計）』



千葉市農業の現状と課題

(1) 「農業経営者の動向」

年齢層	～29	30-39	40-49	50-59	60-69	70～	計
2005	1	26	147	442	533	710	1859
2010	1	11	94	362	433	645	1546
2015	0	9	48	163	395	475	1090
2020	1	19	30	109	275	477	911

- 本市内の農業経営者数については、2005年からの2020年の15年間で半減。
 また、40代以下の青年農業経営者は2020年で50人程度まで減少。

(2) 「販売規模別農業者数」の動向

販売規模	～300万円	300～500	500～1000	1000～3000	3000～5000	5000～1億	1億～3億	3億～	計
2005	1446	150	156	73	21	12	1	0	1859
2010	1228	135	100	64	14	4	1	0	1546
2015	841	96	71	60	15	6	1	0	1090
2020	658	87	76	59	17	11	2	1	911

- 農業者の販売規模については、本市内の農業者の70%が300万円以下の小規模農家となっている。

一方、3000万円以上の規模の割合は少しずつ増加している。

※2005～2015：農林業センサス「農産物販売規模別農業者数（販売農家）」
 2020：農林業センサス「農産物販売規模別農業者数（総数）」

千葉市農業基本計画

千葉市農業基本計画（令和5年度～令和9年度）の目指す姿

農業の持続性を高め、100年先の未来に農業と食をつなぐ

～売上3000万円以上を目指し、農業が若者に選ばれる職業となるよう、農業の魅力を高める～

1 農業の担い手を確保・育成し、農業の持続性を確保する

「新規就農の確保」「農業法人の参入促進」
「地域の中心的な経営体の育成や家族農業経営の支援」
「優良な農地の確保と意欲ある担い手への集積」



2 生産力や販売力を強化し、農業を成長産業化させる

「スマート農業技術等の活用支援」「環境負荷低減に資する農業技術の振興」
「高付加価値化と販売・PR力の強化」「ニーズに合わせた個別支援の充実」
「災害に強い農林業の実現」「農業生産基盤整備」



千葉市でつくって
千葉市でたべる

3 農と森林が持つ多様な機能を保全、活用し、市民に憩いや潤いを与える

「都市農地の保全と多様な分野での活用促進」「都市と農村の交流促進」
「農村環境や森林環境の整備・保全」



農政センターリニューアルプラン

千葉市農政センターリニューアルプランのポイント

○リニューアルの方向性

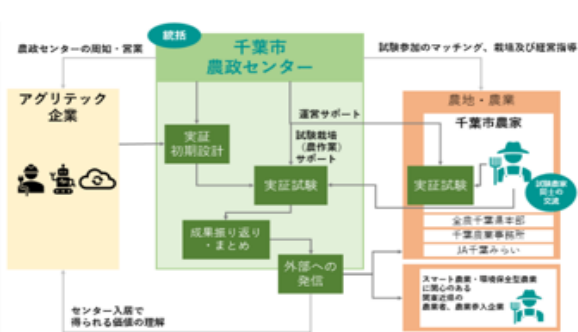
- ・施設の老朽化や指導力低下、農業技術の革新やグローバル化などの情勢の変化を踏まえ、担うべき役割を見直し。
- ・リニューアル後も千葉市農業にとって農政センターが貢献し続ける拠点であるために“在り方”から見つめ直し、ミッション等を策定。
- ・本市農業の成長産業化に資するため、「スマート農業実証フィールド化」「栽培試験・研修の強化」「農業技師の指導力の強化」の3つの方向性でリニューアルプランを策定、機能を強化。

農政センターのミッション

農業のすぐそばで、「人と技」を活かし農にまつわる全ての人に貢献します。

スマート農業実証フィールド化

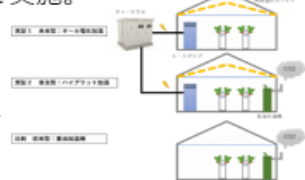
- ・農政センターのハウスなどの施設を活用し、スマート農業に関する企業と、農業者をマッチングし、農業現場で必要な最新技術の開発・改良を推進。



実証フィールドの座組イメージ

栽培試験・研修の強化

- ・新たな生産モデルの創出
施設園芸の燃油使用量削減や営農型太陽光発電等、農業でのSDGs等に配慮した技術実証や市民のニーズ等をとらえた有望品種の栽培実証、有機農業技術の検証を実施。



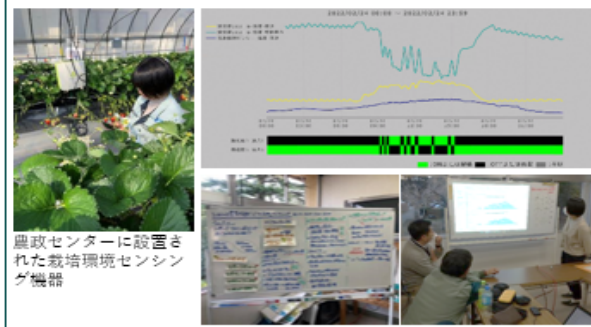
- ・研修事業
技術、経営等の実践力を養う多岐にわたる研修を通じ、千葉市で独立就農して収益を確保し、将来的に地域を牽引できる農業者を育成。



研修（新規就農アドバンス研修）の風景

農業技師の指導力の強化

- ・研修事業
栽培環境や経営状況などの様々なデータを分析・管理し、各種数値の見える化を促進し、農業者の迅速かつ効果的な経営判断を支援できるように、農業指導の担い手である農業技師の能力向上を推進。



農政センターに設置された栽培環境センシング機器
データイメージと農業技師によるディスカッション

様々な地域の農業者や農業法人、県やJAなど関係機関から構成される検討会を3回にわたり実施して意見をいただき、プランに位置付け。



農政部の組織

ちょっと

田舎のあるまち
いいよね、千葉市

千葉市地産地消キャッチコピー

組織図 (市長事務部局)

市長	総合政策局	市長公室	危機管理部	総合政策部	未来都市戦略部
	総務局	総務部	情報経営部		
	財政部	財政部	資産経営部	税務部	
	市民局	市民自治推進部	生活文化スポーツ部		
	保健福祉局	健康福祉部	医療衛生部	高齢障害部	
	こども未来局	こども未来部	幼児教育・保育部		
	環境局	環境保全部	環境循環部		
	経済農政局	経済部	農政部		
	都市局	都市部	建築部	公園緑地部	
	建設局	土木部	道路部	下水道企画部	下水道施設部
	各区役所				

農政部

本庁

農政課

16人

企画班

流通支援班

基盤整備班

農地活用推進課

(農業委員会事務局兼)

18人

農地活用班

農地審査班

農地保全班

農地指導班

農政センター

農業経営支援課

14人

管理班

担い手育成班

農林振興班

農業生産振興課

14人

持続型農業推進班

生産支援班

技術振興班

本庁舎の仕事 (農政課・農地活用推進課)

ちょっと

田舎のあるまち
いいよね、千葉市

千葉市地産地消キャッチコピー

農政課 主な仕事

★企画班

- ・ 農林業に係る企画及び計画の策定
- ・ 農業災害の連絡及び調整に関すること
- ・ アグリビジネス体験事業 etc

★流通支援班

- ・ 地産地消の推進に関すること
- ・ 都市農業対策に関すること
- ・ 農林畜産物加工品の普及に関すること etc

★基盤整備班

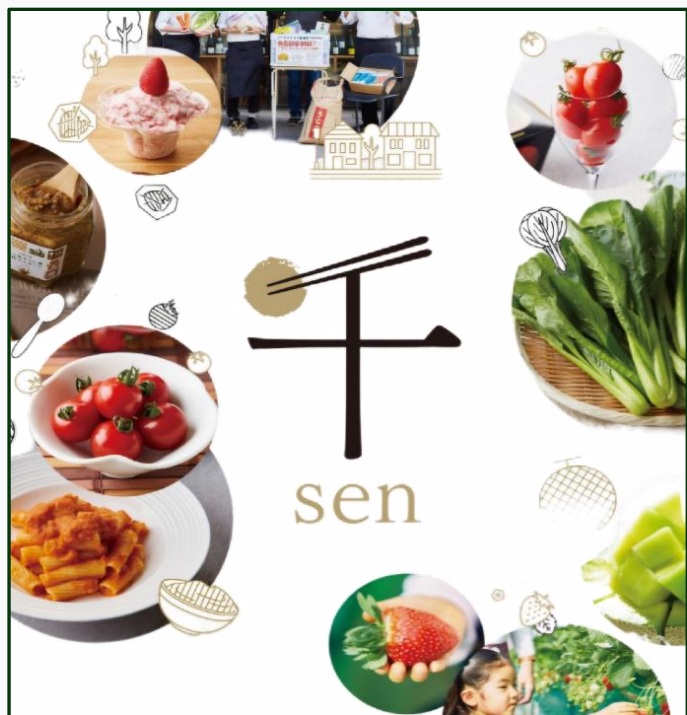
- ・ 土地改良施設の維持補修に関すること
- ・ 農業用道路及び農業用排水路の整備
- ・ 多面的機能支払交付金に関すること etc

農政課の仕事 (流通支援班)

千葉市食のブランド「千 (せん)」の認定

市内の農産物・加工食品・食関連サービスと千葉市の食全般を対象にし、優れた地域産品であると同時に、社会課題の解決に取り組む生産者・事業者のつくる商品・サービスを「千 (せん)」として認定。

- ✓ 市内の「食」に関わる生産者・事業者の発展を通じて、地域経済を活性化！
- ✓ 市民・事業者・行政が千葉市の食の魅力への理解を深め、「千」に対する愛着や郷土愛を高める！



詳しくはこちらから

✓ 認定品



✓ カタログギフトオンライン販売サイト



✓ 公式Instagram



農地活用推進課 主な仕事

★農地審査班

- ・農地の権利移動及び設定に係る許可
- ・農地の転用に係る許可及び届出
- ・農地の相続等の権利取得の届出 etc

★農地指導班

- ・違反転用に対する処分
- ・遊休農地の調査、指導
- ・荒廃農地の調査 etc

★農地活用班

- ・農業委員会総会運営
- ・農業委員会だよりの作成
- ・認定農業者の認定業務
- ・法人等の農業参入支援 etc

★農地保全班

- ・農地銀行事業
- ・農業振興地域の整備
- ・地域計画の作成 etc

農地活用推進課の仕事（農地活用班）

法人等の農業参入支援

法人の農業参入を促進するため、参入の検討から、生産開始、事業の拡大、販路開拓まで、きめ細かな支援の実施。

✓ 将来の地域を牽引する経営体に！

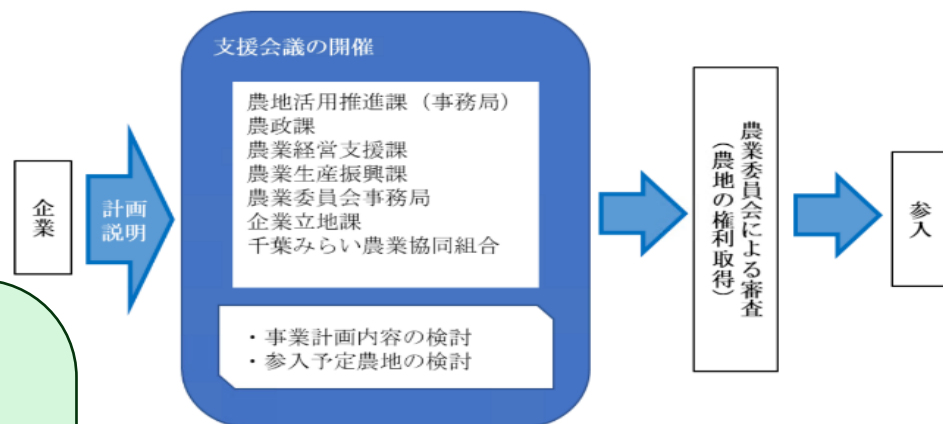
✓ 雇用の創出！

✓ 農地の集積による有効活用！

～新規参入法人が活用できる支援～

- ・ 未来の千葉市農業創造事業補助金
(農業法人等参入促進タイプ)
(生産分野と連携した流通・販売力向上タイプ)
- ・ 農業法人立地促進業
- ・ 農業労働力確保支援事業
- ・ 青年等就農資金（上限3700万円） etc

○法人等農業参入支援会議の流れ



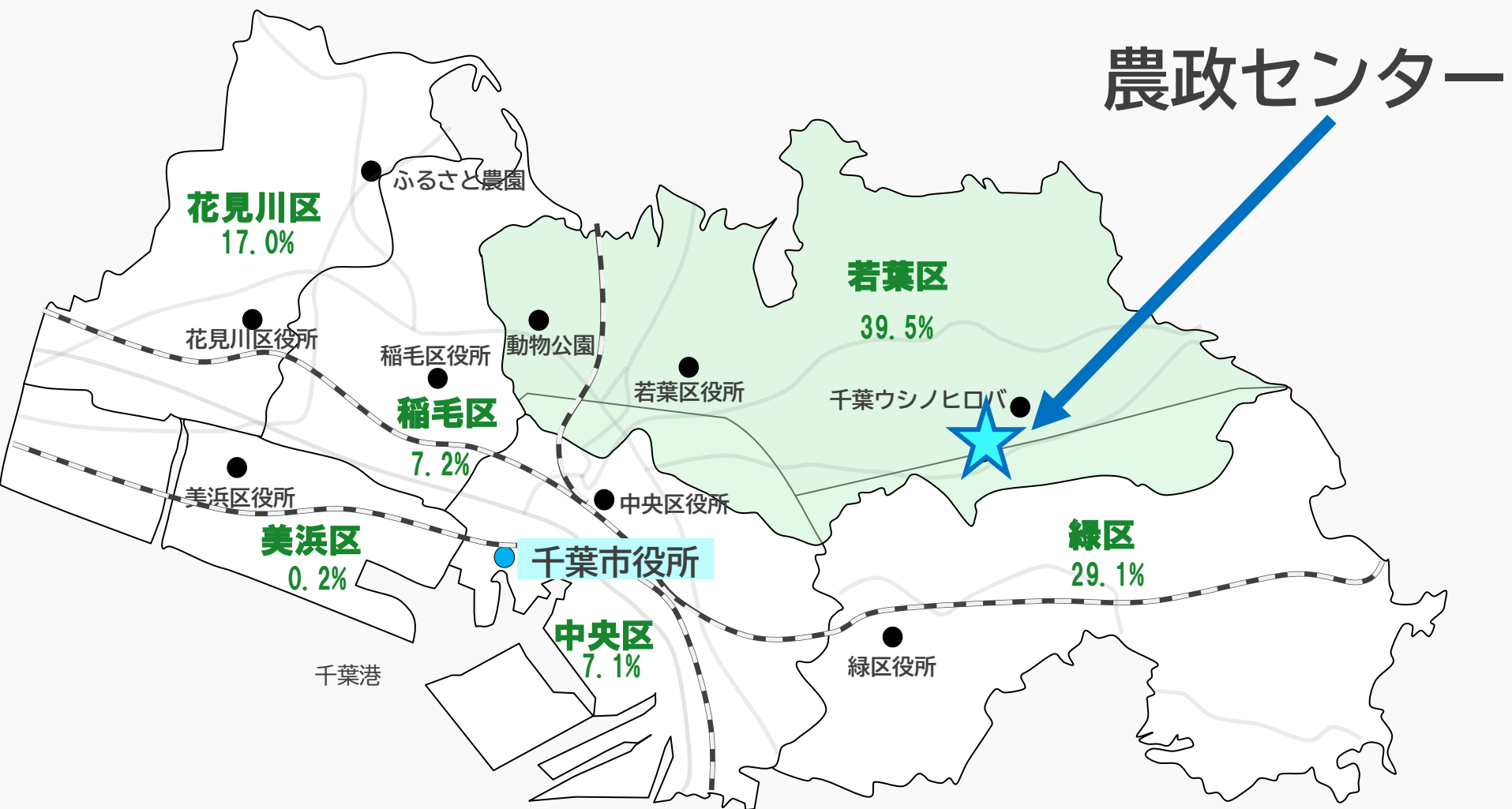
農政センターの仕事

ちょっと

田舎のあるまち
いいよね、千葉市

千葉市地産地消キャッチコピー

農政センターの位置と市内農家数の比率



※区名の下パーセントは、総農家数の各区の比率
資料：2020農林業センサス（農林水産省）

農政センター全景

千葉開府900年



千の葉に 時を刻んで 900年



開設
所在地
面積
施設

昭和53年5月

若葉区野呂町

242,287㎡

パイプハウス等、多目的ホール
多目的グラウンド

農業経営支援課 主な仕事

★管理班

- ・ 農政センターの予算及び経理
- ・ 農政センター内施設 維持管理・運営etc

★担い手育成班

- ・ 農業金融対策
- ・ 新規就農の推進
- ・ 農業後継者対策
- ・ 農業版ハローワークetc

★農林振興班

- ・ 森林資源の整備/保全及び活用・森林整備計画
- ・ 林地開発の指導
- ・ 森林環境譲与税
- ・ 有害鳥獣駆除 etc



農業経営支援課の仕事（担い手育成班）

千葉市ニューファーマー育成研修

地域をけん引する農業経営者を目指せる新規就農者を育成するための研修の企画・運営。



農業経営支援課の仕事（担い手育成班）

担い手班 新規就農者向け対応

千葉市で新規就農を目指す人、就農して日が浅い新規就農者向けのサポートを行う。

新規就農相談窓口

千葉市で農業を始めたい人の相談窓口。就農までの流れなどの基礎的なことから品目や栽培面積、経営規模など具体的なものまで相談者にあったアドバイスを行う。

認定新規就農者制度

新規就農者を地域の担い手として育成するための支援を行う制度。認定を受けることで使用できる補助金や融資が多くある。認定を受けるために必要な青年等就農計画の作成を支援する。

新規就農者向け補助金

市単独で行っている補助事業のほか、国の補助事業の窓口も一部担っている。

農業経営支援課の仕事（農林振興班）

有害鳥獣対策

- ・ 有害鳥獣の防除対策、啓発活動により農家の経営を支援
- ・ JA、市猟友会、自治会等と連携してイノシシ、ハクビシン、カラス等の各種対策を実施



農業生産振興課 主な仕事

★持続型農業推進班

- ・環境にやさしい農業の推進
- ・健全な土づくりの推進
- ・園芸用廃プラスチックの適正処理 etc

★生産支援班

- ・農業災害 ・営農改善の普及
- ・畜産振興 ・家畜防疫
- ・経営所得安定対策 etc

★技術振興班

- ・露地栽培/施設栽培の試験及び研究、栽培技術の普及
- ・優良種苗生産及び供給
- ・組織培養 etc



農業生産振興課の仕事 (持続型農業推進班)

土壌診断

- ・ 土壌中の化学成分を分析し、品目に合わせた施肥設計を提案
- ・ 物理性の調査・分析
- ・ センチュウ密度の測定



＝土壌診断処方箋＝ 千葉市農政センター 分析担当者：農業生産振興課 分析日：2019年1月11日 No. 10

市町村：千葉市 氏名：田中 清 ほ場名：大高町33-2

団体：JA土気支店管内農業者 作物：ワケネギ、夏どり栽培 土壌：黒ボク土

	pH	EC (mS/m)	アンモニア 態窒素	硝酸態 窒素	CEC	交換性陽イオン			陽イオン 飽和度	石灰/苦土 (当量比)	苦土/加里 (当量比)	可給態 リン酸	リン吸	腐植
						石灰	苦土	加里						
分析値	6.6	12	-	-	27	584	80	90	98	5.2	2.1	12	-	8.7
基準値	下限	6.0	0	0	355	51	30	58	2.0	2.0	20	-	-	-
	上限	6.5	30	5	532	102	149	99	6.0	6.0	100	-	-	-
改良後推定値	6.9	-	-	-	-	590	82	88	99	5.2	2.2	19	-	-

”分析値を基準値と比較すると”

”陽イオンのバランスは”

施肥と土壌改良の処方箋	施用量 kg/10a	有効成分量 (kg/10a)				
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O	CaO	MgO
施肥基準		12	20	10		
肥料		12	20	10		
土壌改良資材			8			
目標施肥量		12	28	10	0	0
施肥例 SCねぎ専用047(10-14-7)	120	12	17	8		1
土壌改良資材例 苦土重焼りん	30		11		6	1
施肥例合計		12	27	8	6	3

診断のコメント:

①pHが高めです。 ③石灰がやや過剰です。

②リン酸が不足しています。

◎上記の土壌の状況から、基肥等の投入量の目安は以下のとおりです。(kg/10a)

・SCねぎ専用047(10-14-7) :120 ・苦土重焼りん :30

※土づくりのために、良質堆肥を年間1～2t/10a投入していきましょう。



農業生産振興課の仕事（生産支援班）

農業者向け補助金

- ・市や国の農業者向けの補助金の窓口業務
- ・千葉県とも連携し、計画の作成や実施を行う



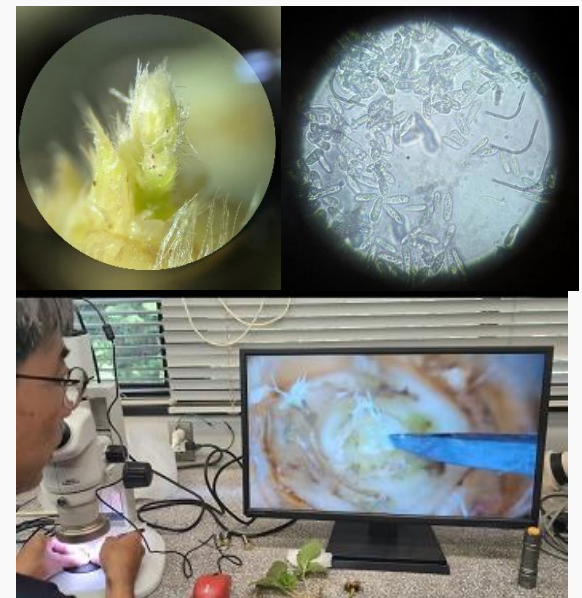
【補助金関係の書類の例】

- ・計画承認申請
- ・計画承認
- ・内示
- ・交付決定前着工届
- ・交付決定
- ・入札結果報告
- ・竣工届
- ・額の確定
- ・実績報告 …etc.

農業生産振興課の仕事 (技術振興班)

営農指導・支援

- ・生産者の方の悩みに寄り添い、栽培に関する相談を受けるなど、生産者の方の支援となるような取り組みを行う。
- ・JAや県主催の検討会や講習会に参加する。



病気の簡易検定やイチゴの花芽分化調査etc...

農業生産振興課の仕事（技術振興班）

優良種苗の供給

組織培養技術を活用して生産したウイルスフリー苗を中心に種苗の供給を行い、経営の安定や産地化を図る。

〈ウイルスフリー苗〉ワケネギ、ラッキョウ、イチゴ

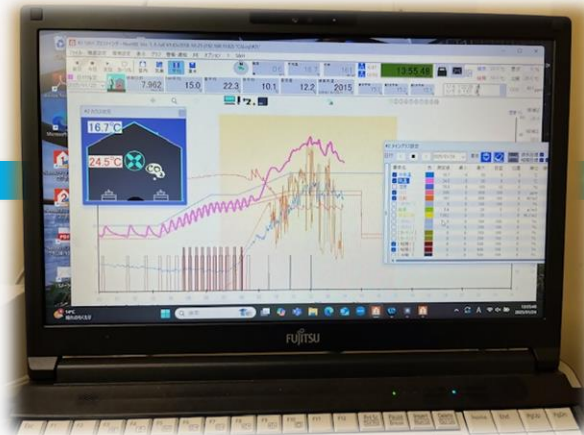


農業生産振興課の仕事（技術振興班）

スマート農業の推進（環境制御実証）

- ・ICTの導入

生産性の向上・省力を目的として、PCやスマートフォンで、温室内環境（温度・湿度・光強度など）を、いつでもどこからでも確認・制御できる技術をセンターの栽培試験場で実証中。



環境制御用PC



農業生産振興課の仕事（技術振興班）

スマート農業の推進（スマート農業展示会）

- ・スマート農業展示会の開催

農業者向けに最新のスマート農業技術に実際に見て触れる機会を提供し、さまざまな分野で技術開発を進めるアグリテック企業との交流の場としている。



農政センター見学会について

1. 日時

3月18日（水） 13：30～16：30

※見学会以外の日程を希望される場合は個別にご相談ください

13：30にJR外房線 ほんだ 誉田駅北口に集合！

2. 場所 千葉市農政センター

市役所本庁舎とは離れた場所にあるため、JR誉田駅から送迎します。（車で15分程度）

3. 窓口 農業経営支援課

電話またはメール

☎ 043-228 - 6270

keieishien.AAC@city.chiba.lg.jp

